

メディア関係各位

2010年12月25日

<FAX 1枚>

2011年イムズ年間メッセージのご紹介



撮影：星野道夫

イムズの2011年の年間メッセージは、「ハグクム。」です。いよいよ来春に迫った「JR博多シティ」開業など、福岡都市圏における商業施設間競争、エリア間競争の激化は避けられない状況にありますが、イムズではこれを新たな集客のチャンスと捉え、他施設との明確な「違い」を打ち出し、積み重ねてきた実績をバネにイムズらしいチャレンジを行い、次に羽ばたく年にしたいと考えています。

20周年を迎えた2009年度は「I'mキャンペーン」を通し、お客様とともに「イムズらしさ」と向き合い、「自分に社会に役立つ施設」であることを再認識し、宣言した1年間でした。

2010年はその考えを成長させ、「つながり」をコンセプトワードとして、お客様や地域内外のキーパーソンとのコミュニケーションを強化し、イムズ独自のネットワークを強力にアピールして参りました。

そして2011年は「人」と「人」、「個性」と「個性」を“つなぐ”ことで生み出してきたモノやコトを『育む(ハグクム)』年にしていきたいと思えます。夢や感動や信頼、つながりなどを生み出し、育むために様々なことに挑戦していきます。

<年間メッセージビジュアルについて>

2011年のイムズ年間メッセージビジュアルには、写真家・星野道夫氏(故人)の、雪原で抱擁する2頭の白熊を写した作品を使用しています。アラスカの厳しい自然と対峙しながら、そこに生きる動物や人々を温かい眼差しで記録し続けた氏の人生に想いを重ねながら、人が育み合い、成長し合うことの大切さをメッセージしたいと考えています。

■ 星野道夫(ほしのみちお)プロフィール

写真家、作家。1952年千葉県市川市生まれ。76年慶應義塾大学経済学部卒業後、アラスカ大学に留学。以後アラスカに身を置きながら撮影を続ける。90年『Alaska 極北・生命の地図』で第15回木村伊兵衛写真賞・受賞。96年8月8日、取材先のカムチャツカ半島クリル湖畔にて、ヒグマに襲われ急逝。享年44歳。

※ ご取材頂ける場合は、取材申込書の提出をお願いしておりますので、お手数ですがイムズ広報担当までご連絡頂きますようお願い致します。